

フラッシュ開発ツールキット V.4.09 Release 00 ご使用上のお願い

フラッシュ開発ツールキットの使用上の注意事項を連絡します。

- RX220グループデバイス低電圧動作時の書き込みの注意事項

1. 該当製品

フラッシュ開発ツールキット (Flash Development Toolkit)
V.4.09 Release 00

2. 該当マイコン

RXファミリRX220グループ

3. 内容

3.1 RX220グループデバイス低電圧動作時に、デバッグインタフェース(FINE通信)を使用すると、デバイスとの問い合わせによる接続時、「デバイス設定」ダイアログボックス上の「入カクロック」フィールドに不適切な数値が設定され、デバイスと接続することができません。

3.2 RX220グループデバイス低電圧動作時に、ブートモード(シリアル通信)を使用すると、「入カクロック」フィールドに不適切な数値が設定されます。

4. 回避策

4.1 3.1 の場合には、デバイス低電圧動作時の書き込みは不可です。動作電圧2.9V 以上で書き込みを実施してください。または、ブートモード(シリアル通信)での書き込みへ切り替えてください。

4.2 3.2の場合には、「デバイス設定」ダイアログボックス上の「入カクロック」フィールドに 32 (MHz) を入力し書き込みを実施してください。

5. 恒久対策

フラッシュ開発ツールキット V.4.09 Release 01（2013年6月末リリース予定）で改修します。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.